

3月議会定例会

令和7年度一般会計当初予算は

総額37億1千6百万円

(前年度比0.8%増)

令和7年3月議会定例会が、3月5日から14日までの8日間にわたり開催され、条例の一部改正や藤里町過疎地域持続的発展計画の一部変更、町有財産の無償貸付、令和7年度各会計当初予算案等の48議案が提案され、いずれも可決されました。

令和7年度一般会計当初予算の総額は37億1千6百万円で、前年度当初予算より2千9百万円増の予算となっています。



行政報告

◆ 新年度予算について

令和7年度の予算編成に当たっては、今の人口や財政の規模に見合った施設規模、あるいは組織運営となるよう見直すことを指示し、財政部局からもシーリング措置が講じられるなど、大変厳しい予算編成となりました。しかしながら、各

◆ 雪害対策本部の設置について

種団体への負担金の大幅増額等が相まった結果、昨年度を上回る予算規模となったことをご承知おき下さいますようお願い申し上げます。

行政の更なる改善と、財政基盤の確立強化とともに、住民ニーズに対応した事業を進めて参る所存でありますので、何卒、よろしくお願い申し上げます。

12月の降り始めから休むことなくコンスタントに降積雪が続いており、2月21日に1日の降雪量が57cmのドカ雪が降ったことから、積雪深が140cmとなったため、2月21日午前8時30分に「雪害対策本部」を設置、直ちに町内全域のパトロールを実施、22日から24日の3連休中も道路除雪を行うとともに、パトロール、倒木処理等にあたりました。

現在把握している被害状況ですが、大

◆ まいたけ事業の公募状況について

野岱の堆肥舎屋根の崩落が2件となっておりですが、一般家屋の屋根及び周囲にも相当量の積雪があることから、今後とも注視して参ります。

「まいたけ事業の民間への事業承継への公募」についてであります。ご提示させていただきましたとおり、計画どおり、1月末日であります。承継事業者の公募を開始しております。

現在、応募者はございませんが、民間のノウハウ活用や自由な発想・裁量を持つて、事業を展開できる方に担っていただければと考えております。

5月下旬(5/23)までを公募期間とさせていただきます。引き続き、周知・発信に努めて参りたいと考えておりますので、何卒ご協力を賜りますようお願いいたします。

◆ スキー場の状況について

安全対策と安全運行に配慮した運営スタッフ数の確保、そして現予算の範囲内での運営という条件のもと、スキー場を稼働いたしました。安全対策に関しまし

ては、安全柵・注意喚起の看板の設置、パトロール、また安全運行に配慮したスタッフ数を確保することができ、12月30日に滑走が可能になりました。2月16日まで営業しました。木・金・土・日と祝日等の休日を営業日とし、延べ33日の営業、来場者数延べ1,458人、リフト収入につきましては、85万円という実績になりました。前回営業の令和4年度の実績と比較しますと、営業日が3分の1になった分、来場者数、リフト収入、共に3分の1となりました。

今後、早い時期に今シーズンの状況を検証し、来年度以降の方針を提案させていただきます。よろしくお願いいたします。

◆ 令和7年産米に係る生産の目安について

国が示した令和7年産米の生産量は、日本国内で消費される主食用米が年々減少している中で、令和8年6月末の民間在庫量が安定供給を確保できる数量を目標として算出し、前年と同数の683万トンと設定されました。

昨年12月には、秋田県全体の生産の目安が示されており、全国生産数量と県産米シェアから算出した数値と、需給動向と適正在庫量から算出した数値の中間値を基本とし、必要に応じて直近の販売状況を踏まえた補正を行って算出されており、生産数量17,700トン増の419,000トン、面積換算で3,068ヘクタール増の72,617ヘクタールとなりました。